

## 認知症サポーター養成講座

21（木）、認知症サポーター養成講座を実施し、認知症についての理解を深めました。「認知症」という言葉は知っていても、また、身近に認知症の人がいても、詳しいことは知らない人が多かったようですが、この講座を機に、認知症とはどういうものかや、認知症の方の気持ちなどを理解することができ、今後自分がどう接したら良いか分かったのではないのでしょうか。認知症は誰でもなり得る病気、若い方もなる病気です。人ごとだと思わず、学んだことを心に留めておきたいものです。

自分にとって大切なものを一つずつ消していきました。どれも大切に迷ってしまいましたね。認知症の方は、こんな辛い気持ちで、大切な記憶を失っておられるのです。



### 感想より

#### 【学んだこと・わかったこと】

- ・認知症は高齢者の方がなるものだと思っていましたが、若い方もなることが分かりました。
- ・認知症の方が、一番悲しくて苦しくて、辛いんだと分かりました。
- ・認知症の方は助けてほしいと思っているが言えないだけなので、自ら行動した方がいいと思いました。
- ・認知症の方は何も考えずに行動していると思っていました。だけど、すごく不安でさみしいんだと分かりました。
- ・認知症にはいろいろな種類があり、早く発見し治療を受けることで、進行を止めたり、遅らせたりできることが分かりました。



#### 【私にできること】

- ・話を聞いたり、相談にのったりすること。そして、認知症の辛さや不安を理解することや、今までと同じように付き合うことが自分にできると思いました。また、困っていたら少しでも役に立てるように手助けをしたいです。
- ・自分の意見を押しついたり責めたりせずに、優しく接して、安心してもらいたいようにしたいです。一番辛いのは認知症になった人だから、不安で怖い気持ちを少なくすることだと思うので、認知症の方の気持ちになって言葉を発したいです。
- ・同じ目線で、優しく一つ一つゆっくりと話しかけたいです。
- ・認知症の方はいつ危ない目にあったりするかわからないので、どこに居るかなどの確認をしておくことが大事だと思いました。
- ・困っていたら、「どうしたの？」と声をかけて、一緒に解決できることを探そうと思いました。



前号でもお知らせしましたが、4/29（金）は参観日です。授業参観、SC講演会、PTA総会の後、16：30より行います学年懇談会は、トワイヤル・ウィーク説明会を兼ねております。できるだけご参加くださいますようよろしくお願いいたします。